

# 遊び場づくり

第3号 2021年3月5日

荒尾めぐみ幼稚園

園内研修の際、木村歩美先生(おおぞら教育研究所)より、様々なアドバイスをいただきました。

## アドバイス① 園庭の土

園庭の土選びがとても大切。めぐみ幼稚園の園庭には、真砂土のざらざらした砂しかない。赤土や黒土、山の落ち葉からの腐葉土などだと、保湿性が高く、裸足で歩いていても落ち着く。築山(トンネルつき)があったらいい。



サンプル吟味中

みんな大喜び!



## 対策①

業者さんをお願いしていくつかのサンプルを持ってきていただき吟味しました。業者さんも2日(!)かけて高田町から山土(粘土も少し含む)を見つけてきて下さり、それを昨日園庭の中央に置き小さな築山にしました。また園庭用に「洗い砂」も増やしました。

今年度もめぐみっこサポーターズからの献金を使わせていただきました。ありがとうございます。

- ・今回は園庭整備第1段として、小さな築山を作りました。
- ・また春には木を植えたり、築山を大きくしていくことも、検討しております。
- ・土を使っの遊びも増えていくと思います。これからも、汚れてもいい格好での登園をお願いします。

今朝は裸足になって土の感触を楽しみました! 私たちもやってみると・・・確かに真砂土はザラザラで痛いのですが、築山はしっとりして気持ちよかったです!

## アドバイス② ジャングルジム

危険性:0・1歳でも簡単に登れてしまう。等間隔なため子どもも油断しやすく、垂直落下した際に受け止めることが難しい。老朽化もあり、それに伴う事故への不安がある。



## 対策②

ルールを増やすことも考えましたが、0・1歳児には難しく、禁止を増やしてしまいます。

子どもたちがのびのびと遊びたい、登りたいという願いを大切にしたいと願っています。そのために、先に園庭に築山を設置してから、3月末までにジャングルジムは撤去することとしました。

子どもたちが大好きな遊具で、私たちも愛着のあるものなのですが、「ハラハラドキドキ」ではなく「ワクワクドキドキ」する園庭のためにご理解をお願いします。

## 降園時の園庭駐車について

降園時の駐車ですが園庭南側が満車になってしまいエポックに駐車して下さっている保護者がいらっやいます。

どうしてもスペースが限られているためご迷惑をおかけしており、大変申し訳ありません。

特にいるか・らっこ組の乳児お迎えを優先したいと考えております。

同時に、降園後の親子遊びのための、園庭開放も大切にしたいと願っています。

お互いが気持ちよく過ごせるためにももし駐車時間が延びそうな方は、エポックに駐車していただき園庭南側が満車になることがないようにご配慮をお願いします。